

岐医発第1346号
令和8年7月8日

地域医師会長 各位

岐阜県医師会
会長 伊在井 みどり
(公印省略)

【岐阜県補助事業】令和8年度訪問看護実践研修の開催について

見出しの件につきまして、岐阜県看護協会より別添の通知がありましたのでお知らせします。

本研修は、病院・診療所に勤務する看護師が、訪問看護ステーションにおける同行訪問・研修等をとおして、訪問看護の実際を学び、在宅療養移行支援能力の向上及び、医療機関と訪問看護ステーションとの連携強化を図る目的で開催されます。

つきましては、貴会関係者へ周知いただきますようお願い申し上げます。

なお、本件は岐阜県医師会ホームページ 総合医療情報ネットワークメンバーズルーム内の文書DB（在宅医療）に掲載されますことを申し添えます。

担当者	岐阜県医師会事務局・岐阜県在宅医療推進センター 伊藤
連絡先	TEL (058-274-1111) FAX (058-271-1651)
Email	aitoh-j@gifu.med.or.jp

公社岐看第 270 号
令和 8 年 7 月 6 日

岐阜県医師会
会長 伊在井 みどり 様

公益社団法人岐阜県看護協会
会 長 篠 田 耕 造
【公印略】

【岐阜県補助事業】
令和 8 年度訪問看護実践研修の開催について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、岐阜県看護協会の事業につきまして格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、近年、地域包括ケアシステムが推進される中、地域で療養する人々の暮らしを支えるため、在宅支援の在り方や、多職種での連携強化が課題となっております。このたび、当協会では岐阜県補助事業として、病院および診療所に勤務する看護職を対象に標記研修を実施いたします。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本件につきまして貴会会員の皆様にもご了解いただきますとともに、看護職員の研修参加を周知してまいりますようお願いいたします。

記

1. 研 修 名 令和8年度訪問看護実践研修
2. 研修期間 令和8年8月19日(水) ～ 令和9年2月9日(火)
3. 対 象 病院および診療所に勤務している経験年数3年以上で、在宅療養移行支援に関わっている、もしくは関心がある看護職
4. 申込期間 令和 8 年7月13日(月) ～ 7月26日(日) まで
5. 申込方法 岐阜県看護協会研修受講申込サイト「マナブル」よりお申込ください。
6. 送付書類 1) 令和 8 年度訪問看護実践研修実施要項
2) 令和 8 年度訪問看護実践研修のチラシ



連絡先	公益社団法人 岐阜県看護協会
担当者	訪問看護総合支援センター 村林・水谷
電話番号	058-274-0021
FAX番号	058-275-5300
E-mail	houmon@gifu-kango.or.jp

公社岐看第 271 号
令和 8 年 7 月 6 日

岐阜県医師会会員
施設代表者 様

公益社団法人岐阜県看護協会
会 長 篠 田 耕 造
【公印略】

令和 8 年度訪問看護実践研修のご案内

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当看護協会の事業についてご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、当協会におきまして「令和 8 年度訪問看護実践研修」を岐阜県補助事業として開催いたします。

ご多用のところ恐縮ではございますが、ご施設でご周知いただき、ご参加いただければ幸いです。申し込みは、岐阜県看護協会ホームページからマナブルサイトにアクセスのうえ個人登録し、研修会名を検索し、申し込んでください。

記

1. 研 修 名 令和8年度訪問看護実践研修
2. 研修期間 令和8年8月19日(水)～令和9年2月9日(火)
3. 対 象 病院および診療所に勤務している経験年数3年以上で、在宅療養移行支援に関わっている、もしくは関心がある看護職
4. 申込期間 令和8年7月13日(月)～7月26日(日)まで
5. 申込方法 岐阜県看護協会研修受講申込サイト「マナブル」よりお申込ください。
6. 送付書類 1) 令和8年度訪問看護実践研修実施要項
2) 令和8年度訪問看護実践研修のチラシ



連絡先	公益社団法人 岐阜県看護協会
担当者	訪問看護総合支援センター 村林・水谷
電話番号	058-274-0021
FAX番号	058-275-5300
E-mail	houmon@gifu-kango.or.jp

【岐阜県補助事業】
令和8年度 訪問看護実践研修事業実施要項

公益社団法人岐阜県看護協会

1. 目的

病院および診療所に勤務する看護職が、地域の訪問看護ステーションに於いて、同行訪問などをとおして訪問看護の実際を学び、在宅療養移行支援能力の向上及び、病院および診療所と訪問看護ステーションの連携強化を図る。

2. 対象

病院および診療所等に勤務している経験年数3年以上で、在宅療養移行支援と関わっている、もしくは関心がある看護職

3. 定員

20名

4. 申込期間及び申込方法

1) 申込期間

令和8年7月13日(月)から令和8年7月26日(日)まで

2) 申込方法

岐阜県看護協会研修申込サイト「マナブル」より申込んで下さい。

5. 受講決定

申込順に受付を行い、対象要件を確認し決定いたします。

※定員を超えた場合は、基準に沿って選考いたします。

6. 研修日数

集合研修(講義・演習) 4日

※うち2日は訪問看護師病院等研修(訪問看護師)と相互研修

訪問看護ステーション実習 3日

7. 研修日程及び内容

別紙プログラムのとおり

8. 研修費

無料

9. 傷害賠償と賠償保険加入について

自己負担にて実習における賠償責任保険加入が必要となります。(1,550円)

※やむを得ない事情により、研修の日程変更や実習が中止となる場合があります。

令和8年度 訪問看護実践研修プログラム

＜ 全日程 9時50分 オリエンテーション開始 ＞

開催日・会場	時間	研修内容	目標	講師	
1 日 目	8月19日 (水) ※相互研修 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～10:45	・オリエンテーション ・実習について	研修の内容・流れをが理解できる。	研修担当者
		11:00～12:00	・ヒューマンネットワーク 自己紹介	受講生同士の交流を深め、今後の研修を共に学び合う関係づくりができる。	
		13:00～14:00	在宅医療における行政の現状 ・社会の動向 ・岐阜県の現状	医療・看護を取り巻く状況の中で、岐阜県における在宅医療の状況について理解できる。	岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係長 鷲見 和良 氏
		14:15～15:45	在宅診療所で働く看護師の役割と機能 ・在宅療養を支える看護師の実践 ・病院と地域における連携の実際	在宅療養における看護師の実践を学び、在宅療養に必要となる連携の実際が理解できる。	シティタワー診療所 看護師 佐野 左友里 氏
2 日 目	9月15日 (火) 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～12:00	訪問看護の役割・機能 ・訪問看護の役割・機能の実際 ・訪問看護制度と現状 ・関係機関、関係職種との連携 ・看護小規模多機能居宅介護について	その人らしい「暮らし」を支えるために、訪問看護の役割・機能を理解できる。	赤坂宿訪問看護ステーション 理事長 杉浦 美和 氏
		13:00～16:00	地域における訪問看護の実際 ・5圏域の訪問看護の現状 【演習】 ・医療機関と訪問看護ステーションにおける看看連携について	岐阜県5圏域の訪問看護の実際を知り、病院と在宅の連携について考えることができる。	岐阜：訪問看護ステーションやすらぎ 大羽 正美 氏 西濃：赤坂宿訪問看護ステーション 杉浦 美和 氏 中濃：関ひがし訪問看護ステーション 藤井 三津江 氏 東濃：地域訪問看護福ふく 船渡 弘子 氏 飛騨：訪問看護ステーション高山 丸山敦子氏
3 日 目	10月8日 (木) 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～12:30	切れ目のないケアのために病院看護師が担う入退院支援 ・入退院支援の基本的な役割と目的 ・退院後の生活を見据えた看護の実際 ・切れ目のないケアに対する看護師の役割	地域での療養生活を見据えた入退院支援を学び、看護師の役割が理解できる。	京都橘大学 准教授 餅田 敬司 氏
		13:30～16:00	介護支援専門員との連携から看護師に求められること ・介護支援専門員の立場から関係機関、関係職種との連携 ・社会資源と福祉制度	介護支援専門員の視点からの連携の理解を深め、看護師に求められる役割について考えることができる。	碧い空株式会社 在宅生活支援センター寧色 代表取締役 岐阜市介護支援専門員連絡協議会 副会長 栗原 良次 氏
		16:05～16:30	臨地実習のオリエンテーション	実習の目的を再確認し、実習に臨める	研修担当者
4 6 日 目	12月～1月 訪問看護 ステーション 実習 (3日間)	実習時間は、 実習先の勤務 時間等に準ずる	・同行訪問をととして援助の実際と看護師の役割について (看取り事例、病院から在宅への継続事例、医療依存度の高い事例など) ・地域包括ケアシステムにおける多職種との連携について (可能であればサービス担当者会議や地域会議に参加)	在宅療養の実際を知り、病院・診療所看護師に求められる役割について考えることができる。	各地域 訪問看護ステーション
7 日 目	2月9日 (火) ※相互研修 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～16:00	(予定) 相互研修の目的： 『看看連携の実際を振り返り、それぞれの立場を理解し合い、今後の円滑な連携に活かすことができる』 【演習】 それぞれの実習での学びや気づきを共有	それぞれの現状・課題や専門性を理解し、相互に連携できる関係を構築することができる。	<ファシリテーター> ・訪問看護師 ・病院・地域連携室看護師 等

※1日目・7日目は、訪問看護師病院等研修（訪問看護師）との相互研修

受講費

無料

定員**20**名

令和8年度

訪問看護実践研修

訪問看護の実際を学び、在宅療養移行支援能力向上
病院・診療所と訪問看護ステーションの連携強化を図る



こんな方におすすめ

- 入院中の看護を退院後の生活につなげたい！
- 退院後の生活をイメージしながら関わりたい！
- 在宅療養中の看護の実際を知りたい！

昨年度受講生の声

生活の場に戻る患者に対して何ができるのか考えさせられました。今までと違った視点から退院支援への取り組みに活かしていきたいです。

実際に同行訪問をしたことで、自身に不足している視点が明確になりました。

地域の医療従事者が、どう思っているのだろうという部分が解決しました。

対象者

病院・診療所等に勤務している経験年数3年以上で、在宅療養移行支援と関わっている、もしくは関心がある看護職

申込期限

令和8年**7月26**日（日）まで

申込方法

岐阜県看護協会研修申込サイト「**マナブル**」より
お申し込みください

★非会員の方もお申込みいただけます

その他

受講費 **“無料”**

ただし、実習における**賠償責任保険の加入が必要**になります。

※研修プログラムは裏面を参照ください >>>



【お問い合わせ先】

公益社団法人 岐阜県看護協会訪問看護総合支援センター

T E L : 058-274-0021

E-mail : houmon@gifu-kango.or.jp

令和8年度 訪問看護実践研修 プログラム

< 全日程 9時50分 オリエンテーション開始 >

開催日・会場	時間	研修内容	目標	講師	
1 日目	8月19日 (水) ※相互研修 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～10:45	・オリエンテーション ・実習について	研修の内容・流れを理解できる。	研修担当者
		11:00～12:00	・ヒューマンネットワーク 自己紹介	受講生同士の交流を深め、今後の研修を共に学び合う関係づくりができる。	
		13:00～14:00	在宅医療における行政の現状 ・社会の動向 ・岐阜県の現状	医療・看護を取り巻く状況の中で、岐阜県における在宅医療の状況について理解できる。	岐阜県健康福祉部医療福祉連携推進課 在宅医療福祉係長 鷲見 和良 氏
		14:15～15:45	在宅診療所で働く看護師の役割と機能 ・在宅療養を支える看護師の実践 ・病院と地域における連携の実践	在宅療養における看護師の実践を学び、在宅療養に必要な連携の実践が理解できる。	シティタワー診療所 看護師 佐野 左友里 氏
2 日目	9月15日 (火) 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～12:00	訪問看護の役割・機能 ・訪問看護の役割・機能の実際 ・訪問看護制度と現状 ・関係機関、関係職種との連携 ・看護小規模多機能居宅介護について	その人らしい「暮らし」を支えるために、訪問看護の役割・機能を理解できる。	赤坂宿訪問看護ステーション 理事長 杉浦 美和 氏
		13:00～16:00	地域における訪問看護の実際 ・5圏域の訪問看護の現状 【演習】 ・医療機関と訪問看護ステーションにおける看看連携について	岐阜県5圏域の訪問看護の実際を知り、病院と在宅の連携について考えることができる。	岐阜：訪問看護ステーションやすらぎ 大羽 正美 氏 西濃：赤坂宿訪問看護ステーション 杉浦 美和 氏 中濃：関ひがし訪問看護ステーション 藤井 三津江 氏 東濃：地域訪問看護福ふく 船渡 弘子 氏 飛騨：訪問看護ステーション高山 丸山敦子氏
3 日目	10月8日 (木) 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～12:30	切れ目のないケアのために病院看護師が担う入退院支援 ・入退院支援の基本的な役割と目的 ・退院後の生活を見据えた看護の実際 ・切れ目のないケアに対する看護師の役割	地域での療養生活を見据えた入退院支援を学び、看護師の役割が理解できる。	京都橘大学 准教授 餅田 敬司 氏
		13:30～16:00	介護支援専門員との連携から看護師に求められること ・介護支援専門員の立場から関係機関、関係職種との連携 ・社会資源と福祉制度	介護支援専門員の視点からの連携の理解を深め、看護師に求められる役割について考えることができる。	碧い空株式会社 在宅生活支援センター 幸色 代表取締役 岐阜市介護支援専門員連絡協議会 副会長 柴原 良次 氏
		16:05～16:30	臨地実習のオリエンテーション	実習の目的を再確認し、実習に臨める	研修担当者
4 6 日目	12月～1月 訪問看護 ステーション 実習 (3日間)	実習時間は、 実習先の勤務 時間等に準ずる	訪問看護実習（見学） ・同行訪問をとおして援助の実際と看護師の役割について（看取り事例、病院から在宅への継続事例、医療依存度の高い事例など） ・地域包括ケアシステムにおける多職種との連携について（可能であればサービス担当者会議や地域会議に参加）	在宅療養の実際を知り、病院・診療所看護師に求められる役割について考えることができる。	各地域 訪問看護ステーション
7 日目	2月9日 (火) ※相互研修 県民ふれあい 会館 3階 301中会議室	10:00～16:00	(予定) 相互研修の目的： 『看看連携の実際を振り返り、それぞれの立場を理解し合い、今後の円滑な連携に活かすことができる』 【演習】 それぞれの実習での学びや気づきを共有	それぞれの現状・課題や専門性を理解し、相互に連携できる関係を構築することができる。	<ファシリテーター> ・訪問看護師 ・病院・地域連携室看護師 等

※1日目・7日目は、訪問看護師病院等研修（訪問看護師）との相互研修